ソマリの人びとの踊り（ソマリ州）

エチオピアの東、ソマリアとの国境付近に暮らすソマリの人びと。
ムスリムならではの、髪をスカーフで覆うスタイルは、慎ましい
ソマリ女性の美しさを際立たせます。
太鼓のリズムに合せ、優雅に、けれど、しっかりとステップを
踏みながら、男性は、しなやかに逞しく、女性は、長いスカートを
蝶のように広げ華麗に舞う。とても美しいダンスです。

ガンベラの人びとの踊り（ガンベラ州）

エチオピアの西、スーダンとの国境付近にあるガンベラ州。
この地域に暮らす人びとの多くは、スラリと背が高く、エチオピアの
他の地方の人びととは、少し趣きが異なります。ガンベラの踊りは、
ウェストの素早い捻りが特徴的。女性は、たくさんの宝貝で飾られた
フリンジを左右に飛ばし、まるで楽器を奏でるようにジャラジャラと
音を鳴らしながら踊ります。

アムハラの人びとの踊り（アムハラ州）

エチオピア北部に暮らすアムハラの人びとの踊りは、ウスクスタ
と呼ばれ、首・肩・胸の動きがとてもユニーク。
ゴンダール・ゴッジャム・ウォッロ等、地方のよって独特の振りや
ステップがあります。

★聞いてみよう！ウスクスタのリズム　http://ababa.cocolog-nifty.com/mamebon1/2007/02/1_44bd.html

グラゲとワライタの人びとの踊り（南部諸民族州）

エチオピア南部に暮らすワライタの人びとの踊りは、なんと言っても腰の動きに
特徴があります。北部のアムハラやティグレの踊りが、首・肩・胸など、主に
上半身を使うのに対し、南に下るほど、下半身の動きが激しくなってゆきます。

首都アジスアベバから南西に約100キロ。エチオピアのほぼ中央に暮らす
グラゲの人びとは、働き者。そんな暮らしぶりが踊りのスタイルにも現れます。
民族舞踊には珍しく、女性は、パンツスタイルが定番で、長い髪が邪魔にならないよう
すっぽりとスカーフで覆います。男女ともにテンポの早い曲に合せ、まるでマラソン
ランナーのように休む間もなくステップを踏み続けます。

★聞いてみよう！グラゲのリズム　http://ababa.cocolog-nifty.com/mamebon1/2007/02/2_f6fe.html

copyrights © NGOMA JAPAN. all rights reserved.

踊るエチオピア・エチオピアダンス読本

企画：ンゴマ・ンヤハニ（東アフリカNGOMA親交会）　http://ngoma-japani.orio.jp/
制作：ンゴマ・ンヤハニ豆本制作委員会 エチオピア編集部
協力：エチオピア大使館，モカ・エチオピア・ダンスクラブ

ンゴマ・ンヤハニの豆本シリーズ　http://ababa.cocolog-nifty.com/mamebon1/

アフリカ理解プロジェクトの本

http://africa-rikai.net/

アフリカへの理解を深めてもらおうと様々なチャレンジを続けるアフリカ理解プロジェクトの皆さん。
その活動は、とてもユニークで。中でも『見る。作る。知る。』をキーワードに出版された『おしゃれなアフリカンシーズ』全4冊は、見逃せない情報がぎっしり詰まった最新刊の『アフリカンアートBOOK』には、更に詳しくエチオピアの民族舞踊が紹介されています。さあ、本を片手にLet's Dance!!

1.アフリカンバレス
2.アフリカンキッチン
3.アフリカンリビング
4.アフリカンアートBOOK（2007年4月末発売予定）

アフリカ理解プロジェクト編　明石書店発売
定価1050円

エチオピア大使館 モカ・エチオピア・ダンスクラブのご紹介

毎週土曜日、東京・高輪台にあるエチオピア大使館で練習を行っているモカ・エチオピア・ダンスクラブは、大使館とのコラボレーションで、全国各地で催される様々な国際交流イベントに参加したり、エチオピアの豊かな文化を紹介するお手伝いをしています。親てく楽しく、踊るとちょっと楽しいエチオピアの民族舞踊。あなたも体験してみませんか？

モカ・エチオピア・ダンスクラブHP　http://homepage3.nifty.com/mocha-ethiopia-dance/
活動blog http://saba.air-nifty.com/mocha2005/
駐日エチオピア大使館HP　http://www.ethiopia-emb.or.jp/